

# 国際政治

166

## 環境とグローバル・ポリティクス

日本国際政治学会編

序論 環境とグローバル・ポリティクス	亀山 康子
国際関係論と環境問題	太田 宏
日本の環境外交	阪口 功
遺伝資源へのアクセスをめぐる国際交渉	原嶋 洋平
鯨類管理レジームの制度的相互連関	大久保 彩子 真田 康弘 石井 敦
欧州長距離越境大気汚染レジーム	高橋 若菜
「環境と貿易」の規範と国内政治	渡邊 智明
気候変動の政治経済学	逸見 勉
遺伝子組み換え食品に対する日本の政策変更の分析	伊藤 丈人
環境協力における「緩やかな」制度の形成	宮崎 麻美
<hr/>	
反体制勢力に対する外部アクターの影響	山尾 大
<hr/>	
<書評>	
服部龍二著 『日中歴史認識』	波多野 澄雄
権仁淑・山下英愛訳 『韓国の軍事文化とジェンダー』	磯崎 典世
サイモン・テイ著 『アジア・アローン』	矢野 卓也

2011年8月刊